

◆神奈川・鎌倉市
危険な歩道の段
差を解消し拡幅

鎌倉市腰越3丁目の腰越橋交差点でこのほど、歩道が大幅に改修され、地域住民に喜ばれている【写真】。

この通りは国道134号と県道腰越・大船線が交差し、交通量が極めて多い。しかし、



これまで国道から県道に左折する際の歩道が極端に狭くなっていて歩行が困難な上、段差があり、歩行者が危険な状

況に置かれていた。今回の改修で、段差が解消され、道幅もベビーカーが通れるまでに拡幅された。

これについては、地域住民の朝倉美都子さんと齊藤靖子さんが公明党の納所輝次市議に相談。納所市議は渡辺均県議と連携し、市の担当部署や県藤沢土木事務所にそれぞれ改修を要請。また、住民の中丸佐登子さんが地元町内会長と協力して署名を集め、同事務所に提出していた。